



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 大同工業株式会社
 コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 啓史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 眞田 昌則
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0761-72-1234

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,713	15.0	5		437		580	
2020年3月期第1四半期	11,426	3.9	110	72.0	185	47.6	9	94.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 939百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 120百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	53.24	
2020年3月期第1四半期	0.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期第1四半期	63,351	25,944	31.7	1,836.51
2020年3月期	61,859	27,114	33.8	1,917.29

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,058百万円 2020年3月期 20,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		0.00		15.00	15.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では2021年3月期の連結業績予想を未定としているため、次期の配当につきましても未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響を現時点において合理的に算定することが困難なことから引き続き未定としております。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	10,924,201 株	2020年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	11,864 株	2020年3月期	11,864 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	10,912,337 株	2020年3月期1Q	10,912,541 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、海外においては、各国において経済活動が大きく制限され、景気が急激に減速し、各国経済に深刻な影響を及ぼしました。国内においても緊急事態宣言により経済活動の自粛が広く要請され、景気が後退することで、国内経済に大きな影響を与えました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、海外においては中国やインド、フィリピンなど各国の移動規制により一部の工場では一時生産停止を余儀なくされたものの、現在では、感染症予防策を講じながら、減速した生産活動の回復に努めております。国内においては、移動の自粛等が要請される中、出張の制限や在宅勤務、時差出勤など感染症予防策を講じながら企業活動に努めて参りました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの受注状況については、国内は前期に受注した鉄鋼メーカー向け搬送関連設備の大型案件について、工事の進捗とともに売上計上が順調に進んだものの、二輪車及び四輪車用チェーン等において、完成車メーカーの生産停止や生産減少の影響により、受注が大きく減少し、売上高は前年同期を下回りました。アジアは、タイにおいて搬送関連設備の受注が好調に推移したものの、中国において完成車メーカーの生産減少により四輪車用チェーンの受注が低調に推移するとともに、インドにおいてもロックダウンによる移動制限により、完成車メーカー向け及び補修市場向け二輪車用チェーンの受注が一時停止したこともあり、売上高は前年同期を下回りました。北米は、完成車メーカーの生産減少により四輪車用チェーンの受注が低調に推移するとともに、産業機械用チェーンの受注が一部機種が生産終了により低調に推移したことから、売上高は前年同期を下回りました。南米は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、補修市場向け二輪車用チェーン及び産業機械用チェーンの受注が低調に推移したことに加え、現地通貨安の影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。欧州は、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が北欧向けを中心に好調に推移したものの、円高の影響を受けたことから、売上高は前年同期を下回りました。

収益面につきましては、生産効率の改善やコスト削減に努めたものの、上記要因による売上高の減少に加え、新興国通貨安による為替差損発生の影響等により、前年同期を大きく下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,713百万円（前年同期比15.0%減）、営業損失は5百万円（前年同期は営業利益110百万円）、経常損失は437百万円（前年同期は経常利益185百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は580百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、受取手形及び売掛金が1,079百万円、機械装置及び運搬具が353百万円、建設仮勘定が751百万円減少したものの、現金及び預金が3,369百万円、投資有価証券が467百万円増加したことなどにより1,492百万円増加し、63,351百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が1,533百万円減少したものの、借入金が4,571百万円増加したことなどにより2,662百万円増加し、37,407百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が744百万円、為替換算調整勘定が511百万円減少したことなどにより1,169百万円減少し、25,944百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから引き続き未定としております。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,065	11,434
受取手形及び売掛金	9,903	8,823
商品及び製品	4,472	4,004
仕掛品	2,929	2,706
原材料及び貯蔵品	3,179	3,285
その他	1,677	1,489
貸倒引当金	△88	△93
流動資産合計	30,139	31,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,638	6,345
機械装置及び運搬具(純額)	7,175	6,822
土地	2,826	2,738
リース資産(純額)	830	912
建設仮勘定	1,666	914
その他(純額)	773	708
有形固定資産合計	18,910	18,442
無形固定資産		
ソフトウェア	131	129
その他	50	47
無形固定資産合計	182	176
投資その他の資産		
投資有価証券	11,708	12,176
繰延税金資産	272	267
その他	603	597
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,582	13,040
固定資産合計	31,675	31,659
繰延資産		
社債発行費	44	42
繰延資産合計	44	42
資産合計	61,859	63,351

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,855	4,321
短期借入金	4,938	4,465
リース債務	135	143
未払法人税等	214	154
賞与引当金	450	313
役員賞与引当金	8	—
製品保証引当金	17	14
受注損失引当金	64	38
その他	3,136	2,836
流動負債合計	14,820	12,288
固定負債		
社債	5,700	5,700
長期借入金	9,335	14,379
リース債務	1,288	1,364
繰延税金負債	230	345
退職給付に係る負債	3,040	3,004
その他	330	324
固定負債合計	19,925	25,118
負債合計	34,745	37,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	2,787	2,787
利益剰余金	11,528	10,783
自己株式	△7	△7
株主資本合計	17,844	17,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,773	3,164
為替換算調整勘定	395	△116
退職給付に係る調整累計額	△91	△89
その他の包括利益累計額合計	3,077	2,958
非支配株主持分	6,191	5,885
純資産合計	27,114	25,944
負債純資産合計	61,859	63,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	11,426	9,713
売上原価	9,502	8,230
売上総利益	1,923	1,483
販売費及び一般管理費	1,813	1,488
営業利益又は営業損失(△)	110	△5
営業外収益		
受取利息	15	10
受取配当金	122	120
持分法による投資利益	53	—
雇用調整助成金	—	58
その他	15	25
営業外収益合計	207	215
営業外費用		
支払利息	50	53
為替差損	68	523
持分法による投資損失	—	66
その他	12	4
営業外費用合計	131	647
経常利益又は経常損失(△)	185	△437
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産売却損	5	—
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	6	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	181	△438
法人税、住民税及び事業税	226	102
法人税等調整額	△141	△52
法人税等合計	84	50
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96	△488
非支配株主に帰属する四半期純利益	87	92
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9	△580

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96	△488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△474	375
為替換算調整勘定	261	△837
退職給付に係る調整額	△1	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	9
その他の包括利益合計	△217	△451
四半期包括利益	△120	△939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△294	△699
非支配株主に係る四半期包括利益	173	△240

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。